

桜の名所づくりアドバイザー

森田 和市 (もりた かずいち)

【住所】

長野県飯田市

【経歴】

1969年 1本の桜に魅了され桜の勉強始める
1970年 15代佐野藤右衛門先生を招聘し山桜系「正永寺桜」を発見し命名される
1978年 小林義雄先生に里桜系大輪種を紹介し「里原」と命名される
2004年 飯田市座光寺のしだれ桜を調査し、新種と確定「麻績の里 舞台桜」と命名される

【得意分野】

接木による苗木育成、桜守育成、桜よもやま話などの講話
植栽指導、桜古木樹勢保全管理、飯田下伊那古木案内

